

# 指定管理者点検調書

【平成23年度】

〈稲スポーツセンター〉

## 1. これまでの主な管理運営の取組み

取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツや文化活動を通し、障がい者の社会参加を促進</li> <li>・障がい者が健康的な社会生活を送るため、ボランティアや協力団体と連携し、様々なスポーツ・文化プログラムを提供</li> <li>・地域の人々との交流やふれあいの空間づくりを心がけ、障がい者理解の啓発に取組み、心のバリアフリーを推進</li> </ul>
------	---

## (指定管理者に対する点検)

### 2. 点検内容

方針	項目	具体的提案	実施状況
平等利用が確保されるよう適切な管理を行うための方策	施設の設定目的及び管理運営方針	条例、規則に基づく管理運営に取り組む。	障がい者のスポーツ及びレクリエーションの活動を支援し、障がい者の社会参加の促進するため、各種の事業実施をしている。
	平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者が安全で安心して利用できる施設の管理運営。	障がい者、高齢者等誰もが安心して利用できるバリアフリー構造であり、各種行事は、対象年齢ごとにプログラムを組み、特に夏休み・土曜日など多くの利用者の参加ができるよう事業を行っている。
施設の効用を最大限発揮するための方策	利用者の増加を図るための具体的手法及び期待される効果	利用者のニーズを把握し、事業を実施。	スポーツ・レクリエーション教室、文化教室、交流事業(ふれあいコンサート 他)等様々な事業を展開し、利用者の拡大を図っている。
	サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	障がい者スポーツの普及を図るため、各種スポーツ教室等を実施。	年間スケジュールを立て、計画的に実施している。また、利用者のニーズを踏まえ事業内容を工夫している。
	施設の維持管理の内容、適格性及び実現の程度	快適な利用環境を提供するため、必要な維持管理を実施。	利用者への安全に配慮しつつ、快適に利用できるよう設備の定期点検や清掃などを行なっている。
管理に係る経費の縮減に関する方策	施設の管理運営に係る経費、納付金等の内容	管理運営経費の削減に取り組む。	安全確保と適正なサービス提供に配慮しつつ、非常勤職員を有効活用することにより人件費の削減を図っている。
適正な管理業務の遂行を図ることができる能力及び財政基盤に関する事項	収支計画の内容、適格性及び実現の程度	経費の縮減に努め、適正な収支計画を作成する。	収支計画は概ね適正であり、安定的に施設運営が行われている。
	安定的な運営が可能となる人的能力	適切な人員配置と人材育成に努める。	安全確保と適正なサービス提供するための効率的な管理運営体制となっており、更なるサービスの向上を図るため職員研修を実施している。
	安定的な運営が可能となる財政的基盤	他の障害者施設の運営により、安定的な財政基盤を確保する。	当該指定管理者は、当施設だけでなく、金剛コロニー等他の施設管理運営も含めた事業展開を良好に行っており、安定的に運営されている。
その他管理に際して必要な事項	府施策との整合 ・府・公益事業協力等 ・行政の福祉化 ・府民、NPOとの協働 ・環境問題への取組み	①法人において就職困難者の雇用を実施する	①指定以前より障害者就業・生活支援センターを活用し、法人において就職困難者の雇用を実施している。
		②知的障がい者の現場での雇用を実施する	②知的障がい者の現場での雇用を実施した。
総合	施設の適正な管理運営に努めるとともに、利用者に適正なサービスを提供している。		